

2024 年度 石川県損害保険代理業協会 第 2 回理事会議事録

1.	日時	2024 年 6 月 20 日 13:30～15:30
2.	場所	石川県地場産業振興センター 第 7 会議室
3.	出席者	<p>田端会長、松岡副会長、石野副会長、小酒副会長、竹村専務理事、加志常務理事、清水常務理事、堂上常務理事、林常務理事、佐野常務理事、山田理事、山本理事、酒井理事、宮野理事、事務局岩本</p> <p>WEB会議システムの追加記述 なお、会議に先立ち理事会参加者全員（小酒）が一堂に会するのと同等に充分な意見交換ができるかを相互に確認した</p> <p>全理事数 19 名、出席理事数 14 名、出席監事数 0 名</p>

会 議 次 第

1.	会長あいさつ	田端会長 お忙しい所お集まりいただきありがとうございます。 先週 6/13、東京で日本代協総会及び全国会長懇談会に参加した。今回 21 代協の新任会長が参加していた。 有識者会議報告（案）の中で、今後の保険業界をどうしていくかという事について、大規模代理店 300 店を取り締まるだけでも人手が足りないため金融庁の取り締まりだけではなく第三者委員会を立ち上げる必要があるのではないかという話が出ているようである。手数料体系のポイント制の問題点についての話もあったが、保険会社が求めるコストダウンの品質ではなく、顧客本位の品質を高めていくことに変わっていくのではないかというお話をあった。
2.	< 報告事項 >	司会 竹村専務理事
	1)組織委員会報告	加志組織委員長 ・入退会について 入会 退会なし ★正会員現況報告 153 店（6 月 20 日現在） 令和 6 年度の増強目標は 3 店 皆様、ご協力おねがいします。
	2)定期総会報告（5 月 24 日）	竹村専務理事 5/24(金)14:00～ 石川県地場産業振興センター第 10 研修室にて。 参加者 30 名（委任状 83 名）。記念研修会は、46 名参加。 全ての議案につきまして、可決されました。 収支報告につきましては、予算内に収まり、合計 198, 603 円でした。 事後には北陸中日新聞社と北國新聞社に訪問し、それぞれ記事が掲載されました。また保険毎日新聞にも総会の記事と義援金贈呈の記事が掲載されました。
	3)クリーンビーチいしかわ in はくさん報告（5 月 25 日）	山田 CSR 副会長 5/25(土)9:00～ 会員および家族 13 名参加。 徳光海岸で行われたが、昨年とは違う駐車場での集合だったので、2・3 人の方が遅れてきたという事がありました。晴天の中海岸清掃ができた。全体では約 800 人参加していた。
	4)DRP 推進委員会報告	山本 DRP 推進委員長 5 月のご紹介は 13 台。

		<p>5月支部ごとの内訳と累計</p> <table border="0"> <tr> <td>能登支部</td><td>2台</td><td>累計</td><td>15台</td></tr> <tr> <td>金沢支部</td><td>4台</td><td>累計</td><td>27台</td></tr> <tr> <td>小松支部</td><td>7台</td><td>累計</td><td>15台</td></tr> </table> <p>車検のご紹介台数は3台、 5月末で計11台。</p> <p>全国順位のご報告(5月末時点)</p> <table border="0"> <tr> <td>① 鹿児島</td><td>97台</td><td>②神奈川</td><td>78台</td><td>③北海道</td><td>67台</td><td>④石川</td><td>57台</td></tr> </table> <p>9/7(土)DRP ゴルフコンペ開催予定、8:30集合 後日、案内送付します。</p>	能登支部	2台	累計	15台	金沢支部	4台	累計	27台	小松支部	7台	累計	15台	① 鹿児島	97台	②神奈川	78台	③北海道	67台	④石川	57台
能登支部	2台	累計	15台																			
金沢支部	4台	累計	27台																			
小松支部	7台	累計	15台																			
① 鹿児島	97台	②神奈川	78台	③北海道	67台	④石川	57台															
	5)その他	<ul style="list-style-type: none"> ・日本代協案内パンフレット ・教育委員会報告 <p>佐野教育委員長：損害保険大学課程コンサルティングコースの北陸地区の第1回WEBセミナーが、7/25(木)に開催される。8:30～17:00まで長時間ですが、管理スタッフを北陸3県で各3名必要。 →田端・竹村・酒井に決定した。</p>																				
	議事	【別途記載】																				
	次回開催について	【別途記載】																				
	閉会宣言	司会 竹村専務理事																				

3. 議事

1)代協仲間づくり推進入会について

<説明>	<p>小酒組織副委員長 今年の入会目標は3店。紹介いただける代理店がありましたら教えて欲しい。 加志委員長をはじめ委員会でも議論して進めていきたい。</p>
------	--

2)CSR活動について

<説明>	<p>松岡 CSR委員長 <ul style="list-style-type: none"> ・ぼうさい探検隊マップコンクールについて また理事の皆様にご協力いただきたい。提出締切は11月1日まで。 ・植樹活動について<下草刈り作業(6/29)、植樹(10月)> 下草刈り作業(6/29)については、会員向けに案内済。理事の中で参加できる方がいましたら、お知らせください。 ・クリーンビーチin能登について／ボランティア活動について 今年は、海岸清掃ではなく、ボランティア活動を行いたい。ボランティア活動については、どのように募集し、準備するかをCSR委員会で進めていきたい。 7月～8月の平日にまず1回募集し参加してみる。1週間単位での募集となるので、前の週に団体で申込みをする。 </p>
------	---

3)防災士の育成について

<説明>	<p>清水小松支部長 小松支部では昨年は16名取得し交流会も行った。今年度も防災士の取得案内をした所、プロデザイン様より2名、小酒保険様より3名の申込みがあった。今後資料の送付、10/19・20の受講に向けて支援をしていく。11/7に防災士のスキルアップセミナーを開催予定で、昨年度の取得者と今年度の取得者及びこれから取得する方に向けてご案内をして小松支部全体の交流会を催す。次年度の取</p>
------	---

	得者推進に向けて盛り上げていきたい。
<意見>	<p>田端会長 できれば小松支部だけでなく、3支部で今後大きくして取り組んでいきたいと思っている。 現在、能登支部の方では防災士の取得について取り組んでいきたいという気運はないでしょうか。 →堂上：私も防災士を持っていますが、取得後スキルアップの講習もなく、今の所、何の役にも立っていない。受講時は高齢の方が多かったので、若い方がいいとは思う。</p>
<意見>	<p>竹村専務 小松支部のスキルアップセミナーは講師の方にお願いするのですか。 →清水：小松支部会員の方を通じて、お願いする予定になっている。 防災士のスキルアップ講習はあるが、それとは別の保険代理店としての、代理店目線での役に立つ内容の講習を行い、また支部の交流も深めていきたい。他の支部の方の参加も可能。小松支部の活性化の取り組みとしたい。 →田端：地域を守る為の防災士講習会は別途開催されているので、そちらにも参加したら良いのですが、代理店として仲間としてできる防災を考える機会にしたい。 →山田：石川県防災士会に加入すれば、色々な活動の案内が届く。</p>

4) リングの会参加について

<説明>	竹村専務理事 6月22日(土)開催のリングの会の参加者9名の申込みがあり、来月の理事会で報告する。 各支部の予算から補助(5,000円/人)をする予定。
------	--

5) 功労者表彰 候補者選出について

<説明>	田端会長 北陸ブロックからの選出となり、今年は石川県からとなっているが、対象者なしという事で、富山や福井から選出してもらう事になった。
------	--

6) その他

<説明>	田端会長 6/13(木)日本代協総会に出席し、昨年度の三冠王等達成の表彰式があった。浜上前会長の代わりに目録を頂いてきた。石川県は15万円ですが、最高獲得賞金は28万円でした。今年度からは、三冠(仲間づくり、トータルプランナー、ぼうさい探検隊)のみとなる予定と聞いている。また全国の代協に向けて義援金のお礼を申し上げた。
<説明>	事務局より 義援金についての報告。 5/20に能登支部会員21会員へ@51,000円、5/31に石川県へ100万円、6/14に七尾の8会員には@350,000円、輪島・珠洲・能登町・穴水町・志賀町の9会員に@500,000円を振込した。 振込手数料を引いた残金については、再度石川県へ振込み、残金を“0”にすればよろしいでしょうか。
<意見>	田端会長：災害ボランティア活動で使用することはできないか。 堂上：災害ボランティア活動には、丈夫な手袋や防塵マスク、消毒等、特別な準備が必要。 清水：義援金の募集時に、義援金としてだけでなく、被災者の支援として募集しているのであれば、どのように使っても問題ないと思われる。 佐野：災害ボランティア活動はCSR活動なので、CSR活動費から捻出した方がいいのではないか。 →事務局：理事の皆様のご意見を踏まえ、口座解約や精算の時期や使用について、会計や税理士と相談して決定し、報告したい。

7) 各委員会

<説明>	佐野教育委員長 三冠にかかるわてくれる コンサルティングコース募集と、アカデミー推進が大きな内容である。コンサルティングコース受講者募集の目標数値については9月の日本代協の委員会会議で決定される。 松岡 CSR委員長 コーポレートソーシャルレスポンシビリティ(企業の社会的責任)という日本代協が掲げた8つの項目について、それぞれ副委員長にグループリーダーになっていただき中心となって、みんなで協力し進
------	---

めていく。理事の皆様や会員の皆様にもお声掛けし、ご協力いただけるところはご協力して頂きながら企業責任を果たしていければと思っております。

石野広報委員長

引き続き新聞広告、TVCMを行う。田端会長から新聞広告を減らしてもTVCMを増やしてはどうかとのお話があったので、費用面等相談の上、決定していきたい。

ホームページについては、田端会長の写真も掲載されていますので、皆様もご覧ください。代協活動や代理店の地位向上の一助になるようにうち出していきたい。

山本 DRP 推進委員長

加盟店工場の増強、登録代理店の増強、登録済代理店へのアプローチと強化、入庫誘導のキャンペーンをしながら推進していきたい。DRP というと钣金塗装だけというイメージだと思いますが、ロードサービスやバッテリーあがりなどの故障トラブルにも一役かえるので、そういう切り口で利用していくだけるように活動していきたい。

次回会議開催について

司会	2024年7月19日(金) ITビジネスプラザ武蔵
----	---------------------------

議事録作成人	竹村 敏之	印
議事録署名人	田端 悟	印
議事録署名人	石野 氏洋	印